

2023年6月29日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学

東北大学病院 広報誌『hesso』 創刊10周年で隔月発行に増刊 より多くの方に医療を楽しく分かりやすく

【発表のポイント】

- 東北大学病院は、2023年6月より広報誌『hesso（へっそ）』を年4回から6回に隔月発行に増刊します。
- 『hesso』は、人のカラダを中心に、今の医療を中心に、地域の皆さんにわかりやすく同院の活動や健康に関する情報を伝える広報誌です。
- まさに地域のおへそのような存在を目指して2013年10月に創刊し、今年で10年目を迎えます。

【概要】

東北大学病院では、東日本大震災の経験を機に、地域社会とのコミュニケーションに力を入れて取り組んでいます。『hesso』はその一環として創刊した広報誌です。近年では、高齢化の進展や医療の高度化、医療ニーズや価値観の多様化に加え、自然災害や新たな感染症などの発生など、社会の中での医療を取り巻く環境が変わりつつあります。そのような状況の中で、すべての人がそれぞれに経験する病気やそれに対する医療を受け入れ、自分らしい人生を送ることができる社会を実現するためには、社会全体が健康維持や医療について知り、考え、支えていく必要があります。一方で医療に対する、怖い、わかりにくい、というイメージは根強く、また当事者以外や若年層などの健康無関心層には自分ごととして捉えられにくいというコミュニケーションの難しさがあります。

『hesso』では、健康な方や若い方、親子など、幅広い世代が手に取りやすいようあえて病院らしさを感じない温かみと信頼感のあるデザインを採用し、また、生活の中で健康や医療を考えるきっかけとなるコンテンツを主軸に構成しています。病院内だけでなく、地域のカフェや図書館、児童館、美術館など、多様な場所に設置し、過去10年で累計約30万部を地域の皆さんの手元に届け、読者からも多くの反響をいただけてきました。

今回の増刊を機に、社会とのコミュニケーションの機会を増やし、地域の皆様の健康維持に貢献してまいります。



デザインやサイズを改善しながら発行を続け今年で10年目となります。



様々な場所で配布し多くの読者に親しまれてきました。



38号(2023年6月30日発行)

特集:熱中症 救急科長 久志本成樹 教授

ここがツボ:肩井(頭痛)

栄養レシピ:夏野菜を食べよう

自宅で簡単エクササイズ&ストレッチ:

二の腕を引き締める運動

知ってる?このマーク:ハート・プラスマーク

外からの視点:「水をのめ」くどうれいん

そのほか、先生あのね、仙台市民図書館の本棚より
間違い探し、健康川柳 など

『hesso』 バックナンバー

<https://www.hosp.tohoku.ac.jp/outline/contents/publish.html>

【問い合わせ先】

東北大学病院 広報室

TEL: 022-717-7149

E-mail: pr@hosp.tohoku.ac.jp